



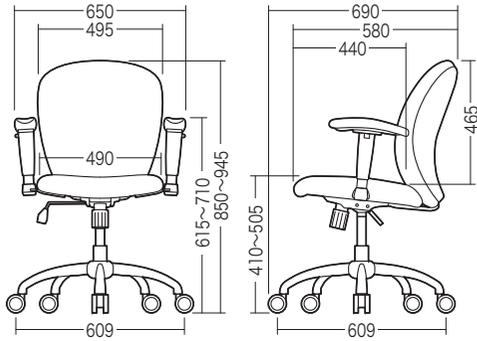
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の詳細で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

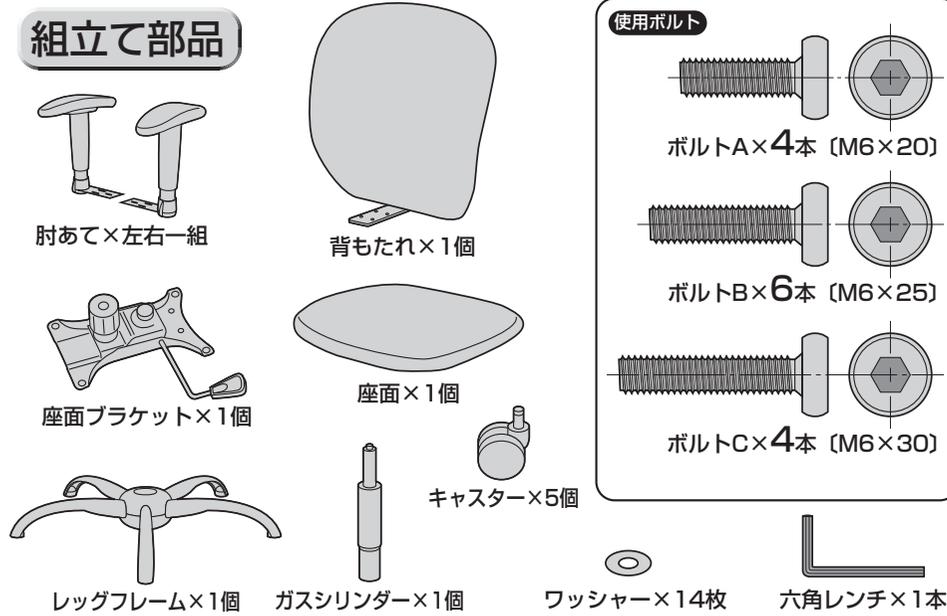
この製品を第三者に貸すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

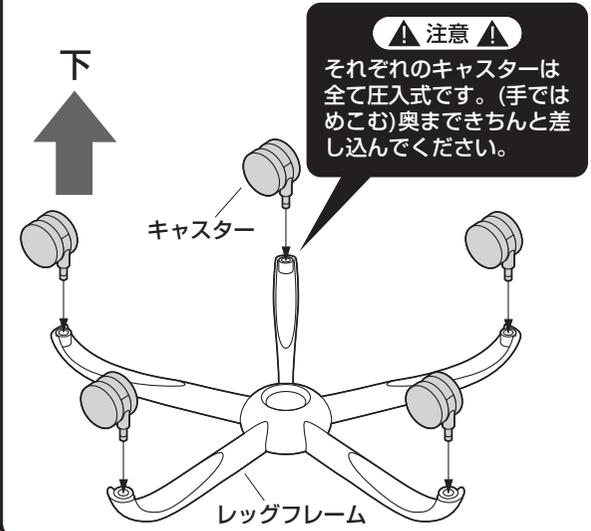
完成図



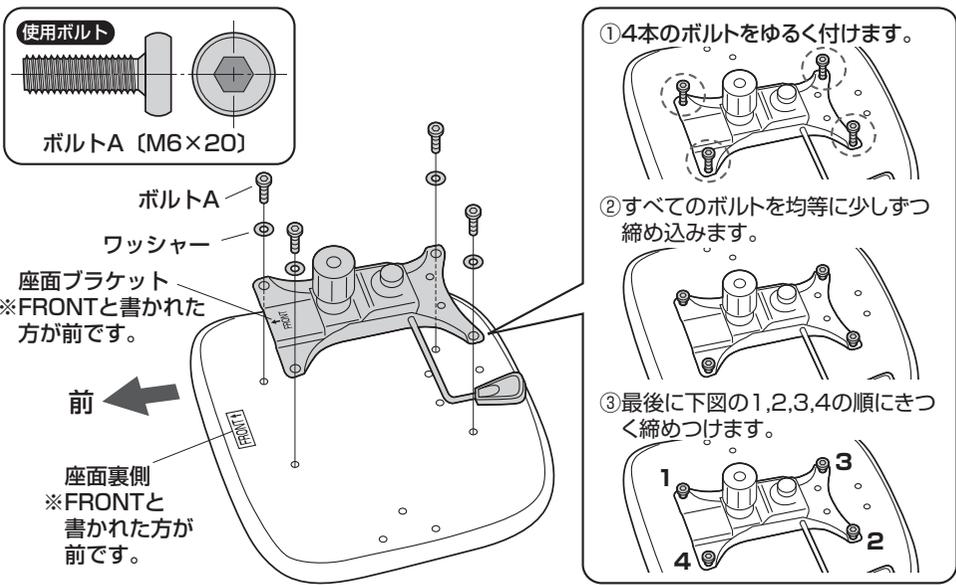
組立て部品



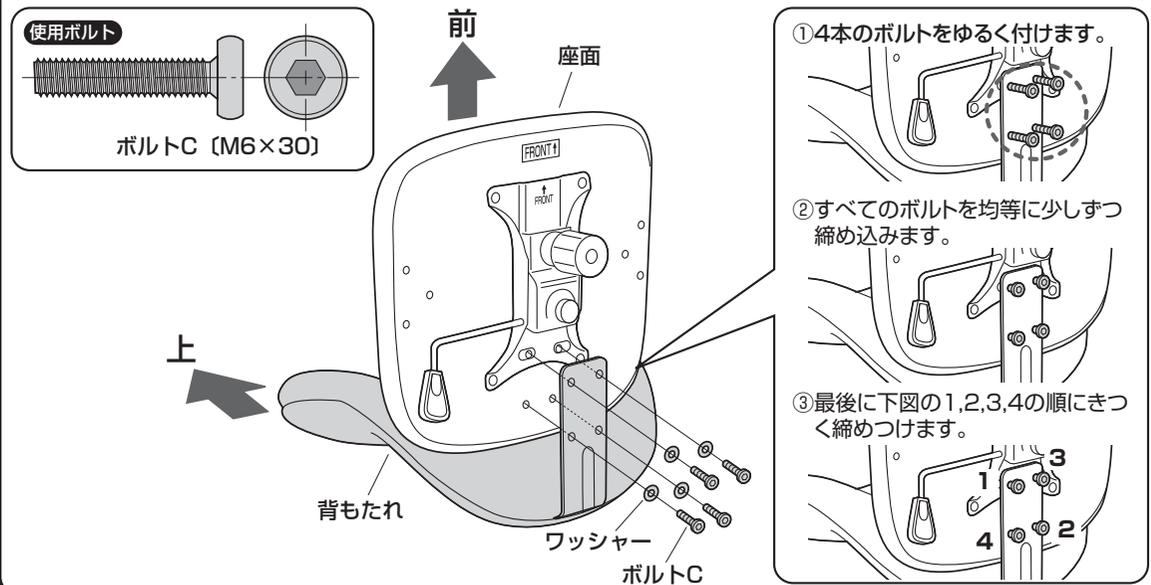
1 レッグフレームをひっくり返し、 キャスターを取付けます。



2 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

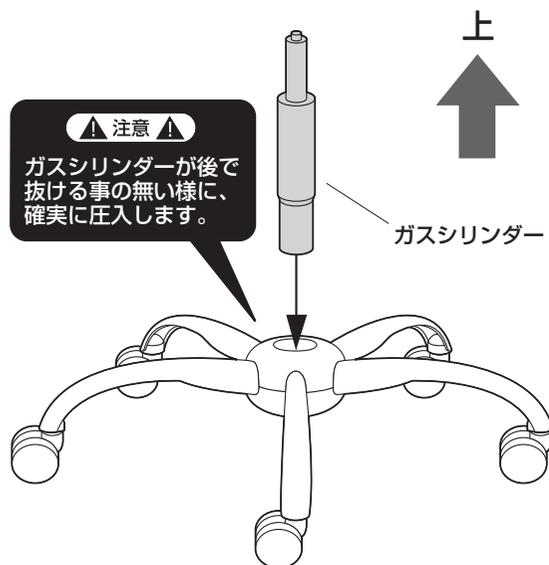


3 座面に背もたれを取付けます。



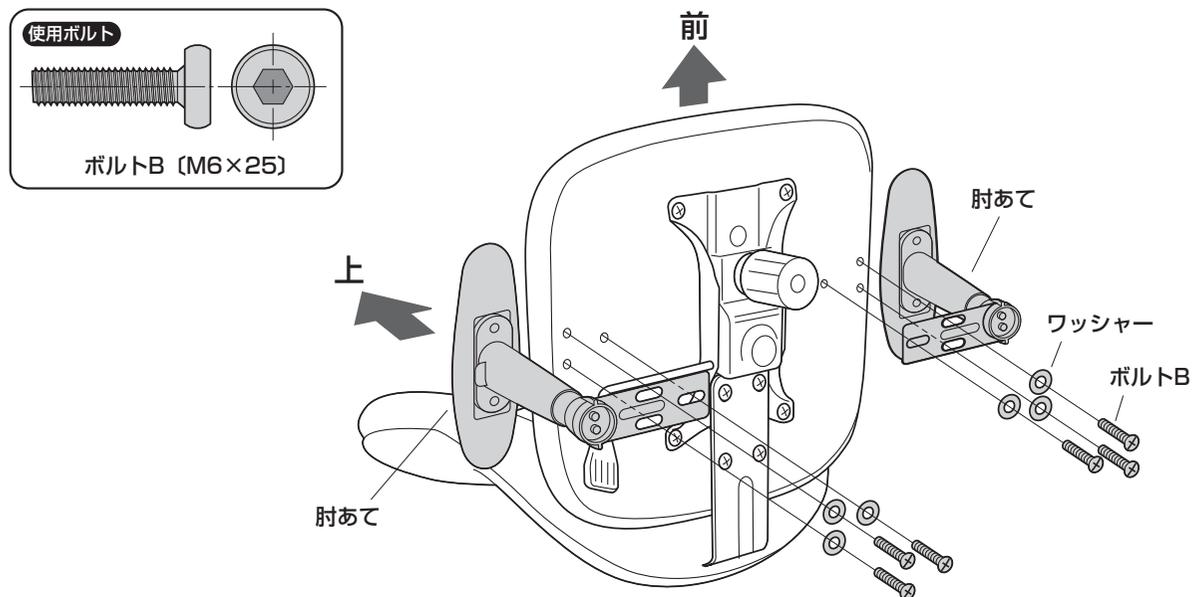
4

レッグフレームにガスシリンダーを差し込みます。



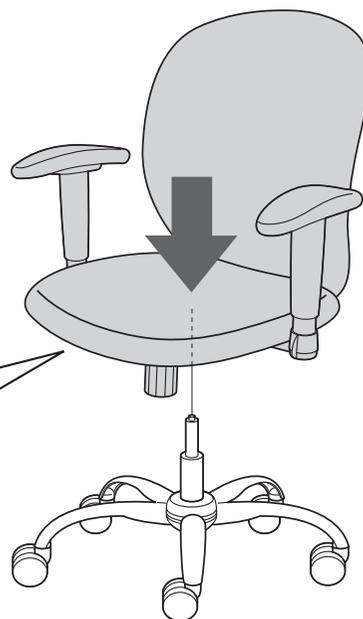
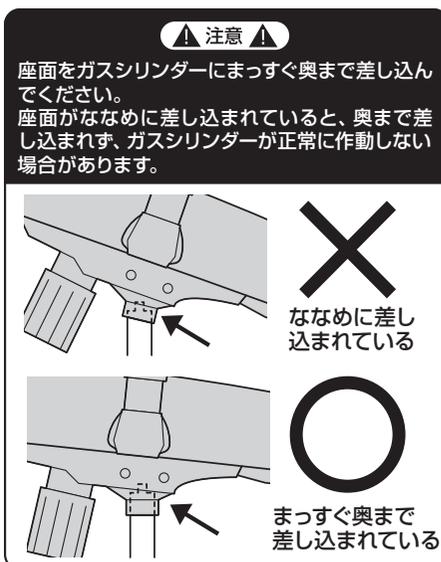
5

座面に肘あてを取付けます。



6

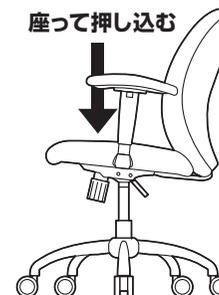
ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。



最後に

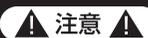
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

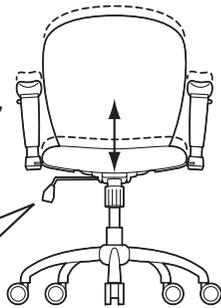
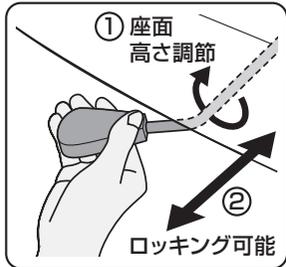


注意

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

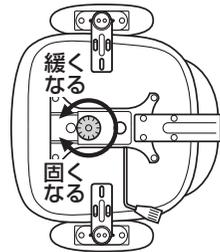
②レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が働き、差し込むと固定されます。



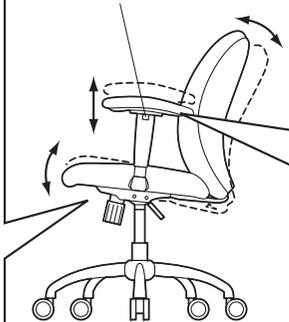
下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

前 ←

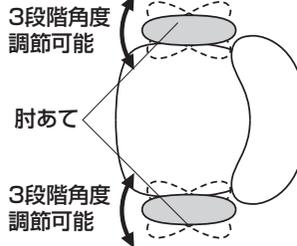


・ボタンを引き上げると肘あての高さを7段階で調節することができます。



上から見た図

前 ←



チェアの品質表示

外形寸法：幅650×奥行690×高さ850～945mm
(座面高さ410～505mm)

構造部材：座部・背もたれ部/合板、ウレタンフォーム 脚部/スチール
肘あて部/スチール、ポリプロピレン、ポリウレタン キャスター部/ナイロン
張り材：布張り(ポリエステル) クッション材：ウレタンフォーム

使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。